

令和2年7月3日
岡崎市こもれびかん
13:30～

木づかいガイドライン作成資料について

- 1 木づかいガイドラインの計画について
- 2 木づかいライブスギダラキャラバンの実績について
- 3 根羽村の取り組み事例について

令和2年度 木づかいガイドライン計画

令和元年度の計画にあった「矢作川流域ものさし・私の流域物語」は今年度10年誌記念プロジェクトの一環で、今村に執筆依頼がありました。なので、自ら本年度に書きます。継続して、令和2年度も下記のとおり「木づかいガイドライン」作成に向けた実践的な取り組みを行います。

- ① 継続して「木づかいガイドライン」作成のための流域内で実施されている木づかい取り組み事例の収集を行う。
- ② 矢作川の流れを絆として、個人の思い出を込めて流域が一体となることの大切さを伝えるアイテム「矢作川流域ものさし・私の流域物語」をすすめる。
- ③ 「矢作川流域ものさし・私の流域物語」の理念とは、「流域はひとつ運命共同体」・「水を使うものは自ら水をつくるべし」といった全国にも通用する矢作川の流域思想であり、こうした思想と共にある矢作川流域圏懇談会の取り組みについて、全国の流域関係者に向けて発信する。
- ④ 「私の流域物語」に記載された物語に関わる場所等での「木づかいライブ スギダラキャラバン(木育キャラバン)」をコロナ対策の範疇内で限定的に実施する。
- ⑤ 個人の思い出を尊重した里山における木づかい市民創造型・労働参加型・課題解決型プロジェクトについて根羽村をモデル地区として実施する。
- ⑥ 木づかいを通して、矢作川の流域材を活用した楽しい「木のある暮らし」を定着させる。

令和2年3月9日

令和元年度「木の魅力と楽しさを伝える

木づかいライブ・スギダラキャラバン実績」

NO	イベント名	開催日	場所	対象者数
1	豊田市駅前 KITARA 耕ライフイベント 木のペンダントづくり	4/27～29 10:00～16:00	豊田市駅前 KITARA	600
2	バス 北愛知イベント 木のペンダント・弓矢・本箱づくり	5/6 10:00～16:00	小牧市 バス北愛知会場	50
3	信州カラマツドーム 花フェスタ 根羽スギ数寄屋づくりの家・根羽 スギ表札・わっぱ・ベンチテー ブル等の展示	5/11～12 7:30～17:00	塩尻市 信州カラマツドーム公演	300
4	根羽小中学校 しいたけ植菌打ち、原木搬入、井 桁積み	5/15 8:30～12:00	根羽村中学校 シイタケ原木ホダ場	50
5	オールアイシン家族祭り 根羽スギ表札づくり	5/19 10:00～15:00	豊田市 アイシン高丘	200
6	フィールドスタイルピクニック どこでも軽トラキャンピングカ ー・動く木のおもちゃ等展示	5/25～26 10:00～16:00	長久手市 もりころパーク	500
7	キャンドルナイト竹よいまつり 動く木のおもちゃの展示	5/26 13:00～16:30	飯田市の 丘の上りんご並木	500
8	奥矢作 森林フェスティバル 動く木のおもちゃの展示・木のペ ンダントづくり	6/1 8:30～15:30	恵那市 奥矢作レクセンター	150
9	木育 森林づくり研修	6/3 9:00～16:00	信濃町 アフアの森	2
10	住宅ビジネスフェア ベンチテーブルセット等の展示	6/5～6 10:00～16:00	東京都 東京ビッグサイト	300
11	炭平イベント ベンチテーブルセット等の展示	6/7～9 10:00～16:00	長野市 M ウェーブ	300

12	マルオカ信州住まいのフェア 動く木のおもちゃ・オセロ・将棋 等の展示	6/29～30 9:00～16:00	長野市 M ウェーブ	800
13	バス 南愛知イベント 本箱づくり・丸太切り・動く木のお もちゃの展示等	7/13 10:00～15:00	東海市 バス南愛知会場	50
14	わくわくネイチャースクール 魚つかみ・チューピング・ドラム 缶風呂・水鉄砲づくり等	7/25～26 8:00～18:00	根羽村 農家民泊	50
15	わくわくネイチャースクール 魚つかみ・五平餅づくり・チュー ピング・間伐体験・木工作	7/30～31 8:00～18:00	根羽村 農家民泊	50
16	高森町図書館 一箱図書館イベント 本箱づくり	7/30 10:00～12:00	高森町 図書館	50
17	次世代 森林産業展 2019 プライベートハウス・動く木のお もちゃ・オセロ・将棋・わっぱ等 の展示	8/1～3 8:00～18:00	長野市 ビッグハット	200
18	明治用水 本箱づくりイベント 本箱づくり	8/3 10:00～12:00	安城市 明治用水水の環境学習館	20
19	飯田市三穂地区夏祭り 本箱づくり	8/4 10:00～13:00	飯田市 三穂地区	150
20	萩野小学校 どこでもサウナ設置紹介	8/24 9:00～13:00	豊田市 萩野地区	50
21	北陸 カスタムカーショー どこでも軽トラキャンピングカ ーの展示	8/31～9/1 10:00～17:00	石川県 産業展示館	300
22	飯田市 まちかど芸術祭 in リンゴ並木 木のペンダントづくり、動く木のお もちゃ・オセロの展示	9/1 10:00～15:00	飯田市 丘の上	100
23	矢作川感謝祭 動く木のおもちゃ・オセロ・将棋	9/7～8 10:00～15:00	豊田市 豊田大橋下	300

	の展示			
24	信州大学農学部祭 木のペンダント・表札づくり	9/21 9:00～15:00	南箕輪村 信州大学農学部	300
25	安城市作野公民館フェア 木のペンダント・表札づくり、動く木のおもちゃ・オセロ・将棋展示	9/23 10:00～15:00	安城市 作野公民館	200
26	飯田市三穂小学校 ウッドデッキづくり ウッドデッキ天板色塗り	9/25～26 10:00～15:00	飯田市 三穂小学校	80
27	愛知県 油が淵アクションイベント 木のペンダントづくり	9/28 10:00～15:00	安城市 油が淵	200
28	阿南町 本箱づくりイベント 本箱づくり	10/5 10:00～15:00	阿南町 阿南町役場	50
29	飯田市 木づかいフェスティバル 木のペンダントづくり・オセロ・将棋展示	10/6 10:00～18:00	飯田市 三穂地区	200
30	安城市昭林公民館フェア 木のペンダント・表札づくり、動く木のおもちゃ・オセロ・将棋展示	10/14 10:00～15:00	安城市 昭林公民館	150
31	飯田市三穂小学校 ウッドデッキづくり ウッドデッキ基礎づくり	10/14 13:00～15:00	飯田市 三穂公民館君崎公園	25
32	飯田市三穂小学校 ウッドデッキづくり ウッドデッキ天板張り	10/20 13:00～15:00	飯田市 三穂公民館君崎公園	25
33	三河湾大感謝祭 木のペンダントづくり・弓矢づくり、動く木のおもちゃ展示	10/20 10:00～16:00	碧南市 大浜漁港	150
34	根羽村中学校 間伐体験	10/24 8:30～12:00	根羽村 小戸名地区	200
35	マルオカ信州住まいのフェア 動く木のおもちゃ・オセロ・将棋展示	10/26～27 9:00～16:00	松本市 名鉄ホール	200

36	耕ライフイベント 木のペンダントづくり	10/26～27 10:00～15:00	豊田市 エコフルタウン	200
37	南信州天竜峡マルシェ 動く木のおもちゃ展示	10/27 10:00～15:00	飯田市 天竜峡公園	200
38	アイシンイベント 木のペンダントづくり	10/27 10:00～15:00	豊田市 あすて	150
39	東京 府中の森イベント 木のペンダントづくり	10/27 10:00～15:00	東京 府中の森	500
40	信州バザール ベンチテーブルセット展示・オセロ・将棋展示	11/2～3 10:00～16:00	松本市 カラマツホール	400
41	養命酒イベント 木のペンダントづくり、動く木のおもちゃ・積み木展示	11/3～4 10:00～15:00	駒ヶ根市 養命酒	400
42	メッセナゴヤ 2019 プライベートハウス・ベンチテーブルセット・動く木のおもちゃ・将棋展示	11/6～9 9:00～16:00	名古屋市 メッセナゴヤ	400
43	岐阜女子大学学園祭 木のペンダント・表札づくり、足湯・ウッドサウナ展示	11/8～10 9:00～16:00	岐阜市 岐阜女子大学	300
44	安城市明祥プラザ祭り 木のペンダント・表札づくり、動く木のおもちゃ展示・餅つき機体験	11/9～10 10:00～16:00	安城市 明祥プラザ	500
45	ベス 東愛知イベント 木のペンダント・弓矢づくり、動く木のおもちゃ展示	11/16～17 10:00～15:00	豊田市 ベス東愛知会場	100
46	フィルドスタイルジャンボリー 木のアクセサリ工作・どこでも軽トラキャンピングカー・動く木のおもちゃ・オセロ・将棋展示	12/7～8 10:00～16:00	常滑市セントレア 国際展示場	800
47	ウッドコレクション 2019 森林認証材 PR プライベートハウス・ベンチテーブルセット・動く木のおもちゃ展	12/9～11 10:00～15:00	東京 東京ビッグサイト	200

	示			
48	動きや音を楽しむ 木のおもちゃ・ペンダントづくり 木のペンダントづくり、動く木のおもちゃ展示	12/28～1/3 11:00～14:00	東京スカイツリー	1,500
49	バス 南・北愛知イベント 動く木のおもちゃ展示、餅つき機体験	1/19 10:00～15:00	東海市 バス南愛知会場	100
50	いいだ森林学校イベント わっぱづくりイベント わっぱづくり	1/25 9:00～16:00	飯田市 野底山森林公園	30
51	安城市東部公民館イベント 木のペンダント・表札づくり、 動く木のおもちゃ展示	2/8 10:00～15:00	安城市 東部公民館	200
52	明治用水 木の枝工作イベント 木の枝工作	2/15 10:00～15:00	安城市 明治用水水の環境学習館	30

対象者は、根羽村小中学校、飯田市三穂小学校等の学校行事に関連した活動の他、一般ファミリーや児童を対象とした「木づかいライブ スギダラキャラバン」を実施した。

課題は、森林環境教育等の推進にあたって、学校の場合は総合学習の時間に組み込む場合は早い段階からスケジュール化しなくてはならないこと。土・日曜日で実施する場合は、先生が関わらない場合が多く、公民館の活動の一環として実施することが多い。従って、地域の方々と、私たち森林組合職員と共に、木育推進員(仮称)のような地域的な活動を担う人材を育成したいところである。

根羽村及び根羽村森林組合 森林 PDCA サイクル自己評価簿 参考資料

項目	内容	説明
1 地域の環境保全、地域の安全・安心に資することができたか	①その他	①チェンソーの使用にあたり生分解性オイルを使用 根羽村、森林組合で使用するオイルは全て生分解性オイル
2 模範的森林管理により林業再生・地域振興に資することができたか	①森林経営計画に沿った森林整備の実施 ②その他	①林齢平準化への対応 檜原村有林 1ha、小柄地区の皆伐地 4ha 今後皆伐箇所が増えていく見込み 今後の植林 コンテナ苗 スギ ヒノキ コウヨウザン(伐期30年) 1,500本~2,000本/ha ①フレストガーデン構想 村内集落周辺を主体に森と人との共生林を育成 子ども参加のプランニング 再造林ではなく花の山づくり 里山ガーデニング 木のアイテム導入による地域資源 の潜在能力を引き出す 村民一人ひとりが個人山で参画 老平地区 サクラのハナモモの桃源郷づくり ベトナム IT 企業 FPT による CSR 活動 地域プランニングから施行までの森林サービス産業の確立
3 地域資源の循環利用に資することができたか	①SGEC 認証材の生産と利活用の推進	①東京五輪・パラリンピック選手村ビレッジプラザへの認証材提供 根羽村 根羽スギ 天龍村 スギ 川上村 カラマツ 柱材・床材等約 50 m ³ 提供 森林認証材(FM・COC 認証) SDGS 認定企業 環境系のイメージカラー ②他業種との連携 徳島県上勝町(株)いろどりと連携した「木の布」プロジェクトの始動 最終的に森林組合でチップ材から木の糸を生産する

	<p>③木材のカスケード利用 C・D材をチップ化し木質バイオマス発電燃料として売却 愛知県豊橋市、半田市、飯田市でバイオマス発電の動きあり 飯田市は三井物産、中部電力、南信チップ</p> <p>④新たな森林認証材・製品開発の検討 ①A・B材を対象に木質改善乾燥(ヒートウッド)を行い製品競争力のアップ 建築部材、リフォーム材、ウッドデッキ材 将来的には乾燥機導入も検討 マルオカ(株)、勝野木材、ミサワホームと連携 ②未木枝条梱包機「バンドラー」による木質バイオマス燃料の提供 チップ不要 全木集材で発生した未木枝条を梱包して地域の集積場に確保 発電所が回収 ③木を身近に感じさせる「どこでもシリーズ」の認知度の向上 ア 消費者(木のあるライフスタイル感の定着) イ 買う場所・商品出合い場所(下流域と上流域) ウ 使用体験(魅力を感じさせること)</p> <p>⑤消費者価値によって何が良い製品なのか → 外向きの時間と労力の重要性 試作 → モニター → フィードバック → 製品化</p> <p>⑥売上金額 売上金額＝売上個数×平均価格 ＝消費者の数×認知率×配荷率×購入率×平均価格</p> <p>⑦認証材 PR ポスターを作成したが、一般者には認証材の意義がわかりにくく説明者が必要 林政ニュース第 629 号 P18 で取り組み紹介</p>
--	--

<p>4 教育・環境学習・憩いの場として、地域住民の文化・保健休養に資することができたか</p>	<p>① 地域社会のフィールドとしての提供</p>	<p>① 長野県の里山整備利用地域認定 地域の住民が主体となった里山整備利用 地域住民が里山を変える 高橋地区 山地酪農対象地を中心に人と森との共生林、自然体験、環境学習、木育、展望歩道 大型BCテント 村民参加のプレイスメイキング 取手地区 フォレストガーデン構想 彩の山 オーダーメイドの山づくり 俺の裏山事業 木のアイテム導入による憩いの森づくり</p>
		<p>① 安城市わくわくネイチャースクール実施回数の増 1 回/年 → 2 回/年 → 今年度 4 回/年 (ただし、コロナ対策で中止) 子どもから親への口コミ→親同士で自然体験の楽しさが伝わっている</p>
	<p>② 環境教育フィールドとしての提供</p>	<p>② 明治用水 安城市水の環境学習館で木育活動 明治用水山で自然環境学習林設置構想あり 本年度より前安城市市長杉浦氏が理事長、安城市との「水源の森」契約時市長で今後安城市の根羽村に係る森林政策への関与が想定される</p>
	<p>③ その他</p>	<p>③ 安城市との連携強化 安城市からの森林認証材の発注を強化 公共施設・学校教材への導入 安城市野外教育センターとの連携 次世代に向けた森林教育 「水源の森」の活用 チーム根羽村の出動機会の増と外貨獲得</p> <p>④ 信州大学地域連携協定に基づく研究フィールド提供 山地酪農、森林水文学、森林・自然環境教育等の研究フィールドとして活用</p> <p>① 多様な人材の受け入れ 森林組合の組織改革 新規事業の展開 活性化戦略プランづくり 定住・交流促進を担う(財)地域活性化センター 岩見氏 地域おこし協力隊 根羽村起業家 ローカルベンチャー 杉山氏 山地酪農家 幸山氏 トマト栽培 小林氏</p>

<p>5 各構成員に対する指導と支援</p>	<p>事務局の指導と支援</p>	<p>① 村有林 森林認証に係る森林管理 計画的な主伐と間伐の実施 ② 森林組合 組合員からの受託による計画的な森林整備 ③ 林業公社 計画的な間伐及び獣害対策 ④ 明治用水 計画的な間伐の実施と市民に対する森林環境教育の実践 ⑤ 安城市 「水源の森」の契約満期に伴う今後の活用方針の検討 ⑥ 長野県 矢作川の水源に位置する森林の「公的森林管理としての提案</p>
<p>6 課題・今後の方向性</p>	<p>根羽村及び根羽村森林組合における課題・今後の方向性</p>	<p>① 技能職員の職場環境改善・定着率向上 ② 木材利用促進法等、木材利用が推進される制度設計 ③ 組合経営に係る経営者の育成及び刷新 真の経営者とは ④ 弱小森林組合が生き残れる魅力的な雇用体系 技能職員の公務員を凌ぐ給与体系 ⑤ 林野庁・県職員等制度設計担当官に対する森林組合等現場研修 ⑥ 末木枝条件梱包木質バイオマス燃料、木の糸、ヒートウッド、フォレストガーデン、早成樹導入、里山ガーデンニング等、新たな森林産業に向けたチャレンジ ⑦ 上下流域と連携した森林環境譲与税のチャレンジ的な活用 ⑧ ライフスタイルとしての森林の在り方を伝える場の提供・創造 ⑨ どこでもシリーズの認知度向上 ⑩ 愛知教育大学との連携による木育活動拠点の確立</p>
<p>7 森林組合の役割</p>	<p>根羽村森林組合の役割</p>	<p>① 地域一体的な適切な森林管理の担い手及びび守り手 ② それに伴う森林の公益的機能の発揮 ③ 地域の森林資源情報等の把握による森林所有者に対する適切なサービス・情報提供 ④ 森林産業の確立による地域経済の担い手 ⑤ 居心地の良い森林空間づくりを基本とした国民に対する森林サービス産業の確立 ⑥ 森林に関わってライフスタイルを確立しようとするドリーマー、チャレンジャー、プレイヤー、マネージャーの真の受け皿 ⑦ 信頼される木材製品の安定的な供給者</p>

森林整備を基軸にした事業拡大

森林の空間利用を促進



魅せる山に変える

山のコーディネート

- 自治体
- 観光地

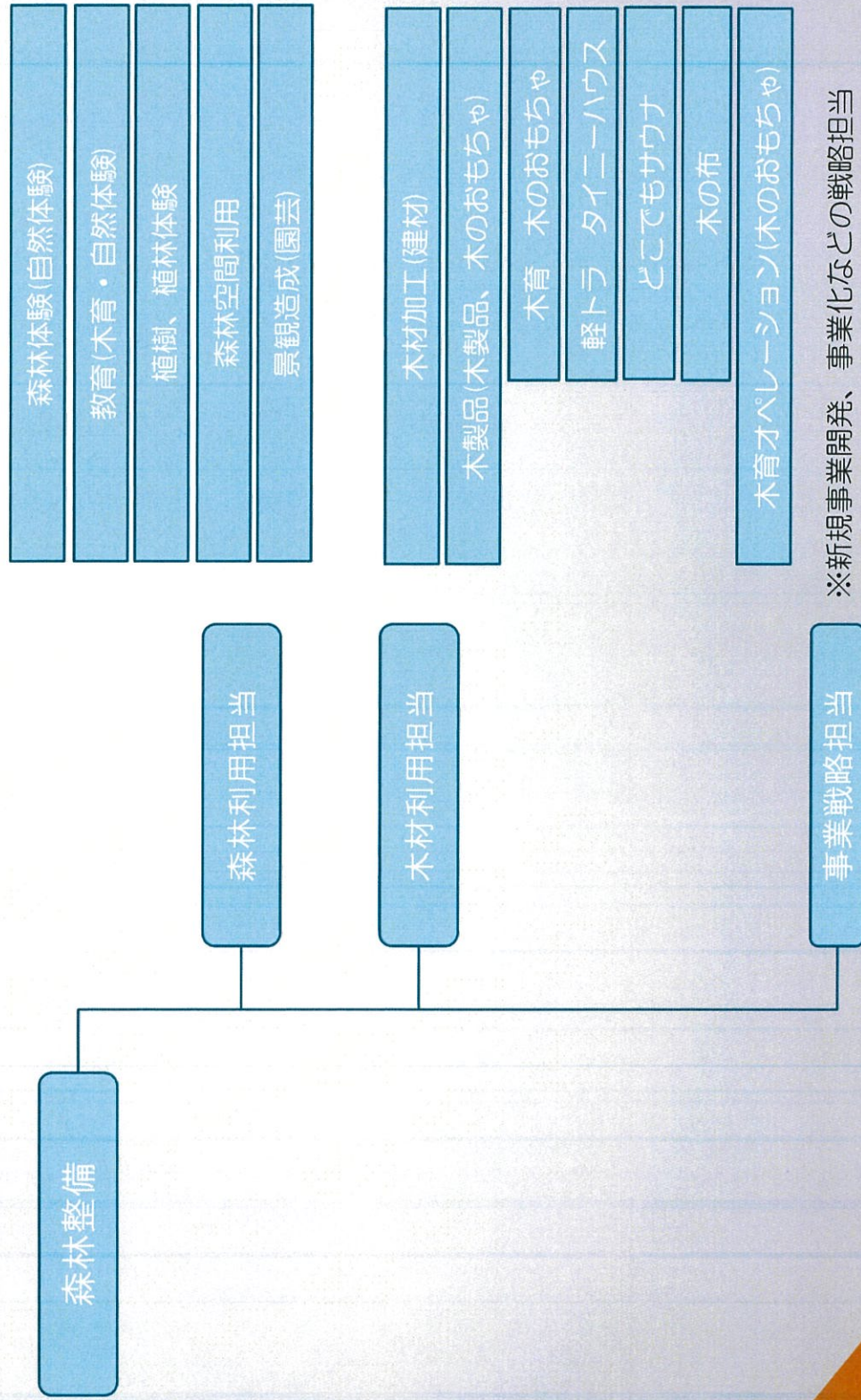
① 森林整備

財源＝森林環境譲与税

② 根羽木製品

この事業は、森林組合の整備事業と木製品を同時に提供することができる点
特徴で、森林組合の事業がそのまま活かせること、高単価、継続性が生ま
れる。
また、森林環境譲与税の活用ができることから、自治体営業が可能である。森
林空間を活用することで、人の来訪が増える可能性があり、関係人口の拡大に
寄与する。（上勝町の“いろどり事業”を参考に造園の考え方を取り入れる）

事業拡大に向けての体制



林政ニュース

隔週刊

RINSEI NEWS

隔週水曜日発行

平成6年6月9日 第三種郵便物認可



森と木と人のつながりを考える

(株)日本林業調査会

発行所 〒160-0004 東京都新宿区四谷2丁目8番地
 岡本ビル405

TEL (03) 6457-8381

FAX (03) 6457-8382

取引銀行 三井住友銀行飯田橋支店 (普) 810522

郵便振替 00160-8-98120

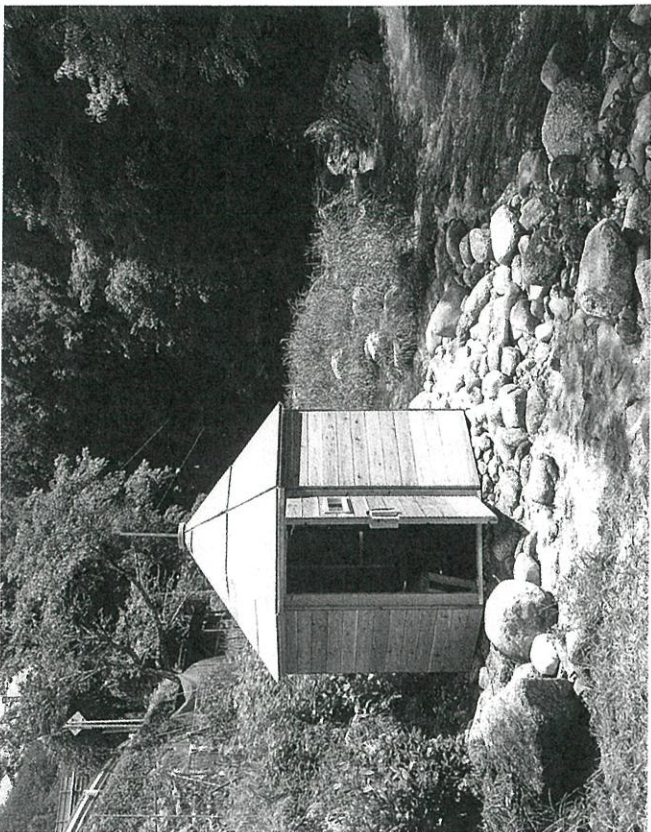
発行人 辻

年間購読料15,000円(1部800円、消費税別) (禁無断転載)
 電子版(PDF、1部800円)も販売しています。 再生紙を使っています。

インターネット・ホームページ <http://www.j-fic.com/>

2020 (令和2) 年 5 月 27 日 (水) 第 629 号

■ ニュース・フラッシュ	3
・ 異例のコロナ予算編成、過剰木材対策に100億円	
・ 森林組合法改正案が参院を通過、共産党は反対	
・ 全木連が書面総会を実施、常務理事2人体制に	
・ バイオ発電のタケエイが林業会社、山林経営も	
・ マルホンとワイズ・ワイズが資本業務提携締結	
■ 林野庁若手技官緊急討論	7
7人が30年スパンで考える「コロナ問題」・下	
■ 遠藤日雄のルポ&対論	11
「コロナショック」にどう立ち向かっていくか(下)	
■ 企業探訪	15
土佐和紙絵本のENY Si、1,000万円の特装版も	
■ 地方のトピックニュース	17
・ 山形県が「広葉樹活用拡大プロジェクト」開始	
・ 根羽村森組が空間利用+木の布PJをスタート	
・ 愛媛県が民間企業経験者募集/秩父地域補助金	
■ コロナに克つ! ユニーク新製品が続々	21
ヒノキアマビエ風呂/つまようじ屋非接触棒など	



長野県の根羽村森林組合が森林空間を活用する「フォレストガーデンプロジェクト」をスタートさせた。写真は、手帳に設置できる「どこでもウッドサウナ」。(関連記事p17参照)

地方のトピックス

●根羽村森組が空間利用+木の布PJを開始 新規事業の定着化へ、造園課新設も視野

森林整備から木工品づくりまで林業の6次産業化に取り組んでいる根羽村森林組合（長野県下伊那郡、組合長リ大久保憲一・根羽村村長）は、今年度（2020年度）から「フォレストガーデンプロジェクト」として森林空間の利用を推進するとともに、根羽スギを原料とした布製品を普及する「木の布プロジェクト」をスタートさせる。4月30日に開催した今年度の通常総会で決定した（新型コロナウイルス対策のため書面決議）。

フォレストガーデンプロジェクトでは、広葉樹を活かした景観整備や木育フィールド、キャンプフィールドの整備とともに、「どこ



多様なニーズに応えられる森林空間をつくる

でもデツキ」や「どこでもウッドサウナ」など同組合が開発した木製品の活用を通じて、遊びや教育、研修など様々なニーズに対応できる森林空間づくりを進める。国、県、民間等の事業も活用して、村内に拠点となるスポットをつくるほか、将来は他地域にも広げていく方針。取り組みが軌道に乗れば、専門チームとして造園課を新設することも予定している。

新規事業の「木の布プロジェクト」では、大阪府の繊維メーカーに根羽スギのチップを送って繊維化し、製品を製造する計画。製造した木の布製品は、おもちゃや肌着、衣類などに用いる。具体的に、同組合や役場、小中学校の制服用に採用することも検討している。木の布製品の事業化で成功している徳島県上勝町の（株）いろどりと連携し、同社のアドバイスを受けながら取り組みを進める方針だ。

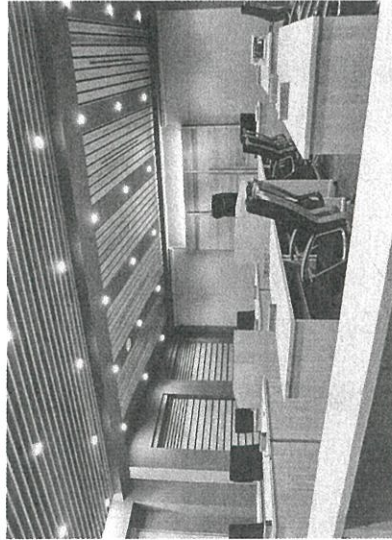
全世帯が林家で森林組合員、「トータル林業」で地元材活用

根羽村は、村内の全世帯が林家であり、森林組合員でもあるとい

15

地方のトピックニュース

う土地柄から、林業振興を核とした地域づくりに役場と根羽村森林組合が一体的に取り組んでいる。キャッチフレーズは「トータル林業」で、「根羽スギ」「根羽ヒノキ」ブランドで知られる質の高い森林づくりに力を入れており、根羽スギの柱を50本提供する村単独事業を継続実施している。建築部材だけでなく、木工品や家具、木のおもちゃといった製品開発も進めており、高齢者施設をリノベーションして2018年9月に完成した役場庁舎では、内外装材やデスク、カウンター、備品などに村産材が豊富に使用されている。



村産材で木質化された村議会議場

同村は、約180万人の流域人口を抱える矢作川の源流部に位置しており、豊田市や安城市といった下流域の住民や企業を対象にした森林・林業体験や田舎暮らしのイベントを年間を通じて実施している。また、同組合とNPO法人矢作川源流の森ねばが協力し、木工品や木のおもちゃに触れて楽しむイベントを長野県内だけでなく首都圏・中京圏を含めて年間約50回開催している。

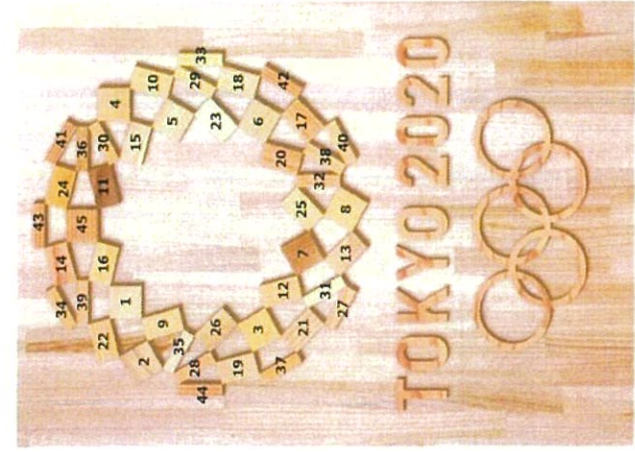
なお、同組合は、2017年度にSGEC森林認証を取得（グループ認証、対象面積は7294.12ha）。製材工場は県内唯一の構造用製材JAS認定工場で、SGECのCOC認証も取得している。

◆愛媛県が林業職員募集、県外の民間企業経験者を1名程度

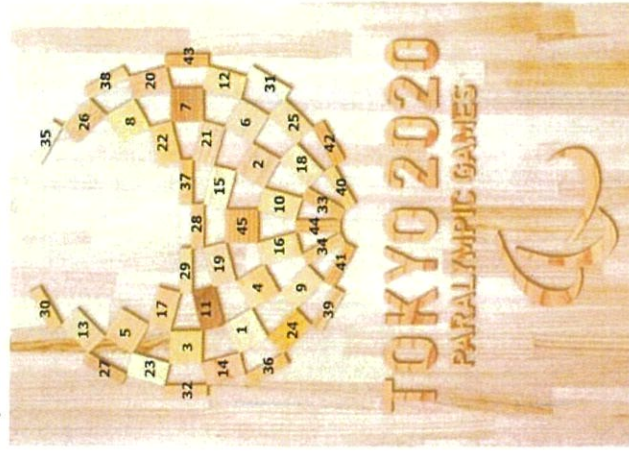
愛媛県は、県外の民間企業で5年間以上勤めた人材を林業職員として1名程度採用する。6月22日（火）まで応募を受け付け、1次・2次試験を経て合格者を決め、10月以降に採用する。

応募資格は、日本国籍を有し、1981（昭和56）年4月2日から1999（平成11）年4月1日までに生まれ、愛媛県外に本社を置く民間企業等での職務経験を5年以上有する者。採用後は、林業の振興、林業技術・林業経営の普及指導、林産物のブランド化・販

木材エンブレム盾 提供自治体ピース配置図



割当て番号 (オリンピックエンブレム)



割当て番号 (パラリンピックエンブレム)

※エンブレムのピース位置は抽選により決定しました。

- 1 岡山県
- 2 鹿児島県
- 3 北海道遠軽町
- 4 静岡県静岡市
- 5 山形県山形市
- 6 岐阜県・関市・中津川市・郡上市・下呂市・白川町・東白川村 (岐阜県連合)
- 7 鳥取県智頭町
- 8 静岡県小山町
- 9 青森県
- 10 高知県・香美市・大豊町 (高知県連合)
- 11 大分県・日田市・佐伯市 (大分県連合)
- 12 愛媛県西予市
- 13 和歌山県
- 14 長崎県
- 15 新潟県・柏崎市・十日町市・村上市・糸魚川市・上越市・湯沢町・関川村 (新潟県連合)
- 16 岩手県
- 17 神奈川県相模原市
- 18 静岡県浜松市
- 19 秋田県
- 20 宮城県登米市
- 21 栃木県・鹿沼市・日光市 (栃木県連合)
- 22 鳥取県
- 23 北海道下川町
- 24 福島県
- 25 静岡県
- 26 島根県
- 27 徳島県
- 28 長野県根羽村・川上村・天龍村 (長野県連合)
- 29 北海道置戸町
- 30 千葉県
- 31 北海道紋別市
- 32 秋田県大館市
- 33 宮崎県
- 34 山形県金山町
- 35 山梨県
- 36 岩手県宮古市
- 37 山形県
- 38 熊本県
- 39 宮崎県日南市
- 40 神奈川県秦野市
- 41 福岡県東峰村
- 42-45 東京都

【選手村ビレッジプラザ外観】



【チームウェルカムセレモニー スペース】



【選手村ビレッジプラザ内観】



※イメージは設計段階のものであり、変更の可能性がおります。

【木材エンブレム盾 (記念品)】



概要

各自治体にお渡しした木材エンブレム盾は、ご当地の木材を使用しています。

選手村ビレッジプラザ

内覧会

日時：2020年1月29日(水)～31日(金)

場所：選手村ビレッジプラザ

ビレッジプラザ配置図 (各棟の用途と木材梁構形式)



提供自治体名 (主な樹種)

- A1棟** 岩手県 (カラマツ)
- A2棟** 千葉県 (スギ)、相模原市 (スギ)、静岡原市 (スギ)、静岡市 (スギ)、静岡市 (スギ)、長野県 (スギ)、長野県 (スギ)、長野県 (スギ)、秋田県 (スギ)、秋田県 (スギ)、秋田県 (スギ)
- A3棟** 下川町 (カラマツ)、遠軽町 (トドマツ)、敦賀町 (トドマツ)、青森県 (スギ)、青森県 (スギ)、宮古市 (スギ)、秋田県 (スギ)、秋田県 (スギ)、秋田県 (スギ)
- A4棟** 栃木県 (スギ)、千葉県 (スギ)、山梨県 (ヒノキ)、山梨県 (カラマツ)、山梨県 (スギ)、静岡市 (スギ)、静岡市 (スギ)、秋田県 (スギ)
- A5棟** 下川町 (カラマツ)、青森県 (スギ)、秋田県 (スギ)、秋田県 (スギ)
- B1棟** 岐阜県 (スギ)
- B2棟** 山形県 (スギ)
- B3棟** 日南市 (スギ)
- C1棟** 登米市 (スギ)、山形市 (スギ)、金山町 (スギ)、福島県 (スギ)、新潟県 (スギ)
- D1棟** 東京都 (スギ)
- D2棟** 熊本県 (スギ)
- D3棟** 和歌山県 (スギ)、鳥取県 (スギ)、智頭町 (スギ)、島根県 (スギ)、徳島県 (スギ)、西予市 (スギ)、東條村 (スギ)、長崎県 (スギ)、大分県 (スギ)
- E1棟** 阿山県 (スギ)、宮崎県 (スギ)、鹿児島県 (スギ)、高知県 (スギ)

施設コンセプト

選手村ビレッジプラザは、メディアを通して多くの人の目にふれる施設であり、また大会期間中の選手的生活を支える選手村の代表的な施設です。

「日本の木材活用リレー〜みんなで作る選手村ビレッジプラザ〜」は、全国の木材で一つの建物を作ること、オールジャパンの大会参加を實現し、各地の木材を建物の様々な箇所に使うことで多様性と調和を表現します。また全国の自治体から無償で借り受けた木材を使用して建設し、大会後に解体された木材を各自治体の公共施設などでレガシーとして活用していただきます。そのため後利用のしやすさを考慮した木造の仮設建築物として計画しています。

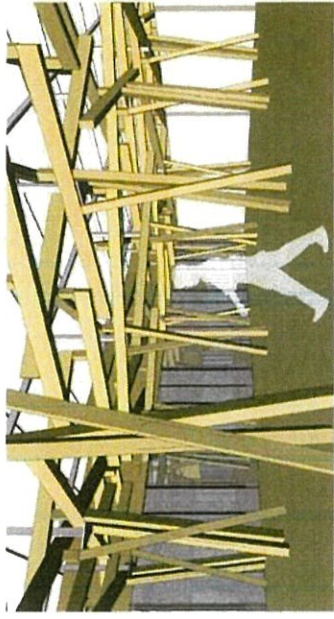
※1 大会時にはフィンズとして自治体の刻印が入った木材が並びます

建築概要

建設地: 東京都中央区晴海四丁目
延床面積: 約 5,500 m²
使用木材: 約 4 万本 (約 1300 m³)
63 自治体 42 事業協力者

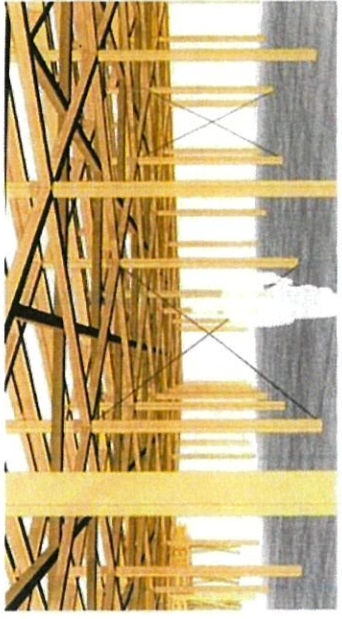
※2 CLT: Cross Laminated Timber の略。繊維方向が直交するように積層接着した木質材

使用目的に則した3つの木構造梁構



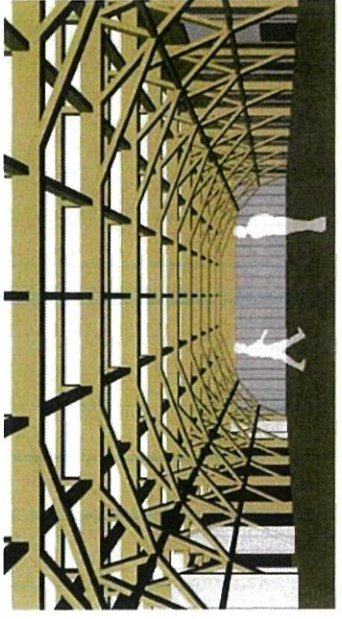
レシプロカル架構

- ・ 間仕切り壁を必要としない空間に適している。
- ・ 3本の斜柱をツイストさせた組柱により、耐震性を持たせた構造。



格子梁架構

- ・ 事務所などの小空間に適している。
- ・ 鋼製ブレースと斜め方向の組み梁により、耐震性を持たせた構造。



トラスアーチ架構

- ・ 会場の場など大空間に適している。
- ・ 樹形状のつえを段階的に追出すことにより、大スパンを可能とする構造。

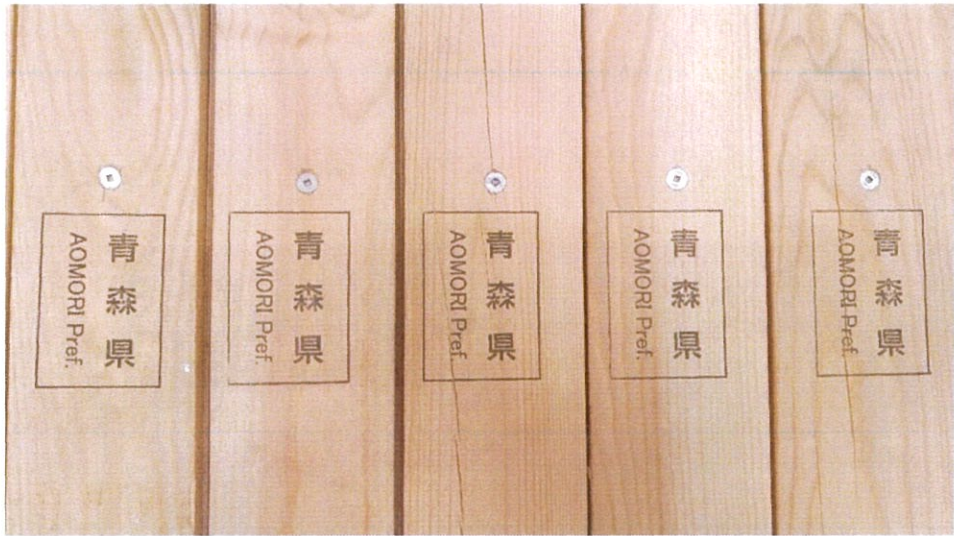
令和2年1月31日

選手村 ビレッジプラザ









日本の天然資源からなる、全く新しい素材。 森のめぐみから出来た布「木糸」誕生！

Mokuito

「木糸(もくいと)」は、森林の整備で出てくる
間伐材(スギ・ヒノキ)を使用して、和紙をすいて作られた糸のこと。
当社が、日本で初めて地域の間伐材を利用した糸を織り込むことで
今までにない、天然素材で出来た布を作りました。

現在、天然資源である綿、ウール、シルクなどの原料は、ほとんど輸入に頼っています。
「木糸」は、地域の間伐材を利用した和紙織物で、国内で生産可能な天然資源からなる
全く新しい素材です。



木糸
mokuito



木糸の特徴

2013年度 間伐材活用コンクール
林野庁長官賞(最優秀賞)受賞!

1. 国産の間伐材の活用が促進される素材。
優しいキナリ色で、人にも環境にも優しい素材です。
使えば使うほど、国産材(スギ・ヒノキ)の活用が促進されます。
「植える→育てる→伐る→使う」のサイクルの促進にもつながるサステナブルな素材です。
2. 紫外線を通しにくい
3. 優れた調湿性があります
4. 毛羽立ちの少ない繊維
紙の糸なので、毛羽がたちません。敏感肌の方にも優しい素材です。
5. 普通の布として使用が可能です。お洗濯もできます。



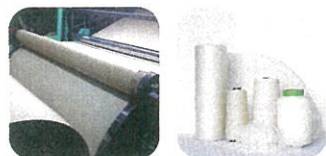
木糸ができるまでの流れ

間伐材を収集・チップ化



間伐材を収集。表皮を除き、中の木質をチップにします。

パルプ化・抄紙(しょうし)



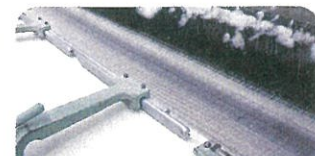
木質チップから繊維を取り出し和紙を作ります。

スリット・撚糸



和紙を細長い紙状に切り、撚り合わせることで、糸を作ります。

製織・加工

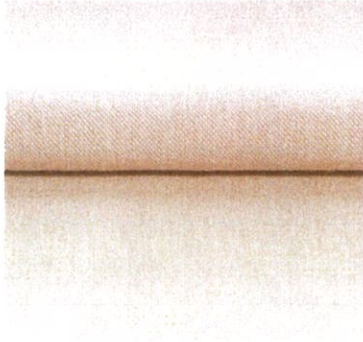


撚り合わせた糸を織り上げます。

テキスタイルのご紹介

木糸は縦糸、横糸の組み合わせで、様々な特徴をもった布を作ることができます。間伐材から「紙」、「糸」、「布」へと生まれ変わるのです。体と地球に優しいエコな素材、商品として、幅広く利用されています。

Model : (品番) 501



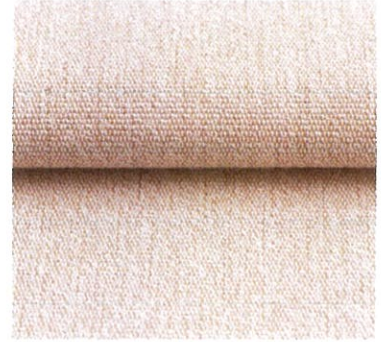
Washi (mokuito) 100%

Model : (品番) 513



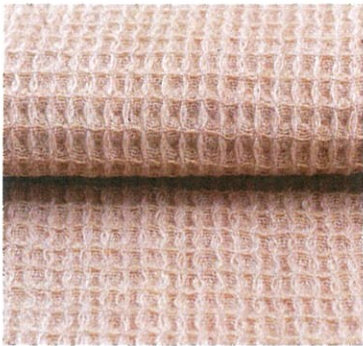
Washi (mokuito) 50% Cotton 50%

Model : (品番) 500



Washi (mokuito) 50% Cotton 50%

Model : (品番) 507



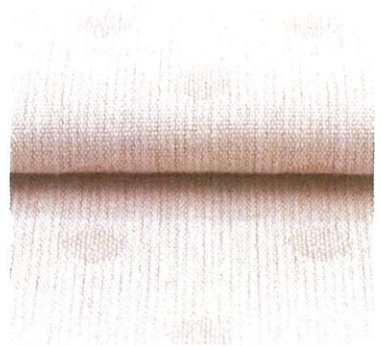
Washi (mokuito) 40% Cotton 60%

Model : (品番) 508



Washi (mokuito) 65% Cotton 35%

Model : (品番) 511



Washi (mokuito) 45% Cotton 55%

お勧めする業界

木糸の商品事例

ノベルティ
贈り物

アパレル
雑貨業界

ベビー
雑貨業界

寝具
カーテン

建築業界

- ・ 現在、大阪府の間伐材を使用していますが、大阪府以外の地域の間伐材も、生地・加工の注文を承ります。
- ・ 素材の開発、テキスタイル制作など、お気軽にお問合せ下さい。



木糸のよくある質問

Q1

洗濯はできますか？また燃えやすくないですか？

物性が綿と同等に有るので洗濯できます。
また可燃性も綿と同じです。

Q2

肌触りはどんな感じですか？

毛羽が無いので肌に優しいです。

24

